



石岡市諮問市第1号
令和3年1月14日

石岡市総合計画審議会 会長 殿

石岡市長 谷島 洋司



基本構想等について（諮問）

平成24年度から令和3年度までの10年間にわたり、当市が目指すべき将来像である「誰もがいきいきと暮らし輝くまち いしおか」を掲げた「石岡かがやきビジョン」の運用が令和3年度に最終年度を迎えます。

当市では、厳しい財政状況におかれるなか、地方分権の進展や少子高齢化といった社会背景を踏まえながら、効率的・効果的な行財政運営の確立に向けて様々な取組みを行なっているところでございます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大はいまだ収束がみられず、市内の社会経済情勢に大きな影響を与え続けています。さらに、市民生活においても引き続き「新たな生活様式」への対応や不要不急の外出自粛など、様々な変革が求められています。

そのような中、新たな総合計画の策定にあたり、石岡市総合計画審議会条例（平成17年石岡市条例第10号）第2条の規定にもとづき、石岡市の総合計画の下記事項について諮問いたします。

記

- 1 基本構想に関する事
- 2 基本計画に関する事